



今夜はこれで決まり！

たこがなければおかず無し！？のアドベンチャーキャンプ。子どもたちは悪戦苦闘の末、無事に食材をゲット、たこ飯、たこ唐等たこづくしの夕食を楽しみました。



水産業の未来を描く



「活気あふれる水産業のまち」の実現へ団結

1次産業の発展を目指して町と弘前大学食料科学研究所が、連携協定を締結したことを記念し、9月6日、「水産物高機能ブランド化フォーラム」が町民文化ホールで行われました。

かつては50億円を超えていた町の漁獲額も魚価の低迷や漁業従事者の減少等により、昨年は23億円弱にまで落ち込み、町には閉塞感が漂っています。こうした状況を打破し、基幹産業の漁業の将来に向けての振興策を探ろうと、水産関係者約80名がフォーラムに参加しました。

最初に「深浦町における水産物の高機能ブランド化」をテーマに基調講演を行った同研究所の嵯峨直恒所長は、自身が函館地区で取り組んだ低利用海藻のガゴメ昆布の高機能性研究とそれを活かした商品開発、経済効果を紹介。その上で「全国的にはモズクは沖縄だが、深浦のイシモズクの方が健康面などの機能性は高いはず。イシモズクの高機能性を研究・発信し、漁業者の収入アップにつなげることから始めたい」と語り、ブランド化による地域活性化の方策を示しました。

続いて、魚卵加工や海外でのサーモン養殖を手掛ける株式会社ムラ食品工業の岡村恒一社長が「日本における養殖事業の現状と可能性」と題し講演。岡村社長は「世界の水産量は生産量が年20%増加する成長産業である中、日本は30%減少と厳しい状況。大手スーパーや飲食店が、安定供給と価格の面で養殖物にシフトしている」と、生産と流通の実情を挙げ「サーモンの需要はまだまだ伸びる。深浦の海水温は稚魚の成長に適しており、また淡水も豊富で日本でのサーモン養殖の最適地だと思ふ。現地加工すれば雇用創出にもつながる」と、持論を展開しました。

最後は「深浦町における水産物の課題と展望」をテーマに、県や町、漁業及び民間事業者代表によるパネルディスカッション。町の水産物の課題として、資源保護へ向けた人工漁礁の設置や地元水産物の直売、産地間競争に打ち勝つための魚卸や小売との対応などに加え、会場からは消費が落ち込むエゴノリの打開策や養殖事業進出の際の漁業者との関わりについて意見

が出されました。さらに、今後の展望として、漁業収入アップに向けた事業実施、首都圏へのPRや地域での付加価値を付けた販売・加工、販売先との丁寧な対話の必要性が提言されました。即効性のある振興策はなかなか見いだせない水産業におい



て、新たな未来を描く機会となった今回のフォーラム。参加者は、生産者の論理だけではなく消費、流通の視点を意識し、「活気あふれる水産業のまち」の実現に向けて、地域が一丸となって取り組む重要性を認識していました。

ストップ！

ザ・短命町！



「健康のまちづくり宣言」

住み慣れたこの町で、自分らしく生きるとはみんなの願いです。そのために、すべての町民が「健康こそ宝」という意識を持ち、よりよい生活習慣を実践することが大切です。良い習慣とは

- 一 野菜いっぱい、うす味の食事を摂ることです。
- 一 たばこを吸わない、吸わせないことです。
- 一 無理のない運動を続けることです。
- 一 歯を大切にし、しっかりと噛んで食べることです。
- 一 年に一度は検診を受けることです。

ひとりひとりの小さな行動がみんなの幸せにつながることを願い、ここに「健康のまちづくり」を宣言します。

平成26年9月14日



平均寿命全国最下位の青森県。厚生労働省発表の平成25年平均寿命によると、深浦町の平均寿命も全国と比べると短く、特に女性は全国ワースト6位となっています。この不名誉な短命町を返すために、健康づくりや食育の必要性を理解し、健康になるためのリーダー育成を目指した「ふかうら平均寿命アップフォーラム」が町民文化ホールで行われ、約120名の参加者が健康づくりへの意識を高めました。

町の過去5年間の年齢別死亡状況を見ると、69歳以下で亡くなる方の死亡率が、全体の約14%を占めています。若くして亡くなる方の多いことが数字上でも明らかになっており、結果として平均寿命の短さにつながっています。この原因としては、肥

満、喫煙、多量飲酒等、生活習慣が大きく影響していることが考えられています。

平均寿命を延ばし、短命から脱却するために必要なことは何か？フォーラムでは、1つの事例として、昨年「あおもり健康づくり奨励賞」を受賞した株式会社小角組の小角博雄代表取締役が、健診結果に基づくフォローアップや専門医療機関の受診予約、禁煙対策を進め、身近な組織である「職場」が積極的に健康づくりに関与することで、従業員

の喫煙率を71%から28%へ減らしたことを発表しました。職場等の健康への関わりは、事例発表に続いて講演を行った弘前大学大学院医学研究科長の中路重之氏も同意見で「正しい知識と考え方は、地域、職場、教育現場等での取組みが大事になる」と指摘。さらに「県民の

健康への知識と意識を上げることで、短命対策につながる」と語り、メディアによる短命県返上のPRを一過性で終わらせるのではなく、健康の知識と意識を人から人へ伝えようと、参加者へ呼びかけました。

また、健康への意識を上げるためのポイントとして「食生活改善推進員や保健協力員の活性化と仲間づくりの重要性」を挙げ、健康づくりや病気予防の大切さを再認識し、健康づくりの担い手を育てることを提案しました。

町では、このフォーラムを受けて、新たな「健康のまちづくり」を宣言。短命町返上へ向け、元気で生きいきとした生活を送れるまちづくりを目指すこととしています。

生きいき健康

232名の

長寿者を祝う



長年にわたって様々な分野で活躍し、社会の発展に尽力された高齢者を敬愛する「生きいき健康福祉祭」が9月18日、町民体育館で開催されました。式典では、吉田町長が「みなさんの生きいきと健康な姿を見ることができうれしい。さらに健康寿命を延ばすため、生きがい活動などの健康事業に参加し、健康への意識を高めてほしい」とあいさつ。ダイヤモンド婚や金婚、米寿を迎えた232名のうち、出席した94名の表彰対象者へ顕彰状と記念品を贈りました。

また、昨年金婚式を迎えた町社会福祉協議会の吉田修会長が、自身のがん検診受診による早期発見、早期治療の成果を語り「町の社会福祉向上に積極的に取り組み、健康づくりのお手伝いをしたい」と、祝辞を述べました。式典終了後は、日本民謡協会全国大会で優勝した岩谷勇さん（岩崎下）を始め、歴代の県民謡王座が津軽民謡や踊りのアトラクションを披露。会場内では、気心の知れた友人と笑顔で雑談したり、互いの長寿を喜ぶ姿があちこちで見られ、和やかな雰囲気で見聞を深めていました。



表彰

ダイヤモンド婚（結婚60年）

- ◆花田昭・いく子（3区）◆長島誠一・ぬい（5区）◆鳴海治雄・きせ（崎の町）◆佐藤正雄・律子（川原町）◆野呂繁雄・クニ（広戸）◆萩原幸吉・キヌ（塩見崎）◆吉田忠雄・せつゑ（轟木）◆二戸廣一・房子（風合瀬）◆兼平直作・みわ（田野沢）◆木村佐吉・トク（北金2区）◆福澤光夫・啓（関）◆木村幸雄・なみ（柳田）◆岩谷良作・ユキエ（岩坂）◆佐々木良夫・ハマ（沢辺）◆七戸宇一・つゑ（岩崎下）◆外山行雄・まさ（岩崎上）◆川内勇太郎・栄子（正久）◆笹森忠明・せり（正久）◆平澤明・ふみ（森山）◆川内勇・ノキ（松神）◆工藤良作・ち江（黒崎）

金婚（結婚50年）

- ◆粟谷勇一郎・幸（横磯）◆蝦名嘉明・幸恵（3区）◆花谷忠昭・康子（3区）◆小林繁志・フミ子（4区）◆岸本春雄・ヒロ子（6区）◆田村壽治・さつ子（6区）◆中林和夫・照子（崎の町）◆千田義勝・宣子（川原町）◆黄金崎資信・カツ（12区）◆後藤昭義・みつ（12区）◆工藤長重・クニエ（広戸）◆工藤弘行・アキエ（広戸）◆福沢秀弘・タキ子（相野山）◆石沢秀幸・久子（塩見崎）◆金山勇・イソ（塩見崎）◆斉藤美津雄・時子（塩見崎）◆野呂正経・ハルエ（轟木）◆神義春・ツサ（風合瀬）◆田口勇・みさを（風合瀬）◆大船千代志・リコ（風合瀬）◆野呂正一・レイ子（風合瀬）◆山本義幸・睦子（風合瀬）◆大船國義・ミサ（晴山）◆兼平愛助・滯子（田野沢）◆田附康正・葉子（北金1区）◆青嶋鉄男・由紀（北金1区）◆小野坦・ツサ（北金1区）◆川村亀二・みき（北金1区）◆青島有一・リツエ（北金2区）◆五十嵐信雄・一枝（北金2区）◆八木橋兼正・セコ（北金3区）◆八木橋茂・キヨエ（北金3区）◆民谷隆代・優子（北金3区）◆民谷廣美・ミツエ（北金3区）◆根上邦武・テイ子（北金3区）◆宮本安光・ヨリ子（北金3区）◆木村明男・信子（関）◆堀内賢一・静枝（関）◆斉藤力雄・マサ

- 子（柳田）◆岩谷忠一・廣（岩坂）◆神馬源悦・かつゑ（沢辺）◆神馬雄造・綾子（沢辺）◆菊池晃・あき子（岩崎下）◆松林健・久子（岩崎下）◆塩谷正義・貞子（岩崎中）◆今廣・あつ（岩崎上）◆伊勢勇一・ちゑ子（正久）◆亀川誠一・キミエ（正久）◆田附光三郎・サチヨ（森山）◆長谷部三郎・禮子（森山）◆七戸榮吉・昭（松神）◆鈴木亀弘・薫（黒崎）◆伊藤秀一・あき（大間越）◆蝦名理三郎・きわ（大間越）◆工藤仁太郎・タミエ（大間越）

米寿（88歳）

- ◆長坂秀明（船作）◆砂賀せい（船作）◆村上二雄（船作）◆西沢ちな（横磯）◆木村勝雄（3区）◆花田昭（3区）◆星野寿一（4区）◆荒川キクエ（5区）◆佐藤てつ（6区）◆岩根初枝（6区）◆工藤りま（7区）◆海浦眺観（崎の町）◆今かつゑ（崎の町）◆堀江フチ子（崎の町）◆松本てい子（崎の町）◆竹越きみ（崎の町）◆森きん（川原町）◆小山武男（12区）◆越後房子（12区）◆小野石次郎（12区）◆山本いわ（12区）◆西崎なる（広戸）◆黄金崎ふよ（広戸）◆工藤カツエ（広戸）◆吉田光一（塩見崎）◆松沢涼江（松原）◆竹内さた（松原）◆佐藤みな（轟木）◆本田れい（轟木）◆平沢正（轟木）◆星野ツル（轟木）◆黄金崎みゑ（轟木）◆浜谷たに（轟木）

- ◆野呂とみゑ（轟木）◆吉田昭二（轟木）◆平沢イツ（轟木）◆三浦イネ（風合瀬）◆一戸勝雄（風合瀬）◆山下福松（晴山）◆小野秋蔵（田野沢）◆八木橋松雄（北金1区）◆松下シミエ（北金1区）◆古川ニラ（北金1区）◆大川彦八（北金1区）◆八木橋傳之助（北金2区）◆民谷寛（北金3区）◆宮川ふほ（北金3区）◆古川ユキエ（北金3区）◆平澤信一（関）◆島亀衛（関）◆赤平つさ（関）◆清水谷良子（柳田）◆野呂一雄（柳田）◆世永タケ（柳田）◆岩谷二エ（岩坂）◆岩谷タニ（岩坂）◆高谷のり（岩坂）◆岩森みき（沢辺）◆渋谷さそ（沢辺）◆沖見み江（沢辺）◆神馬初實（沢辺）◆菊池ユキ（岩崎下）◆七戸シワ（岩崎下）◆七戸シキ（岩崎下）◆七戸和子（岩崎下）◆大石芳子（岩崎上）◆堀内たま（岩崎上）◆柴田昭子（岩崎上）◆白取そめ（岩崎上）◆青山フサ（正久）◆秋穂ふみゑ（正久）◆平澤明（森山）◆七戸のち（森山）◆大屋正蔵（松神）◆鈴木みや（黒崎）◆鈴木きそ（黒崎）◆熊谷たみゑ（黒崎）◆鈴木つま（黒崎）◆伊藤興之助（大間越）◆川村昭子（大間越）

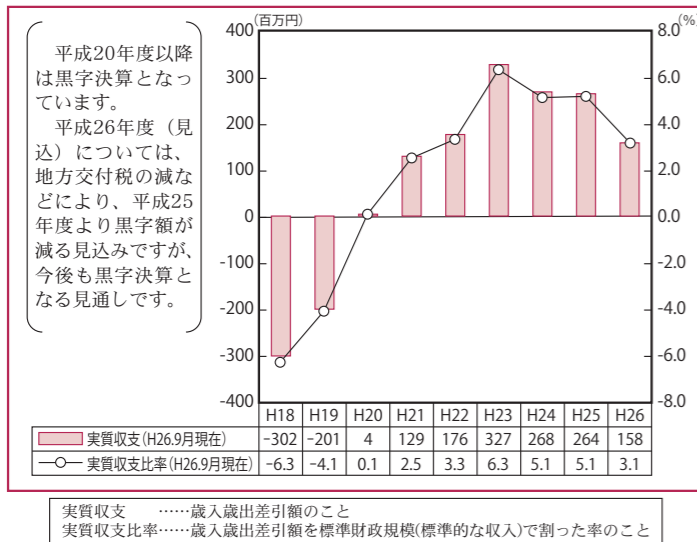


ダイヤモンド婚顕彰を受け取る
野呂繁雄さん・クニさん

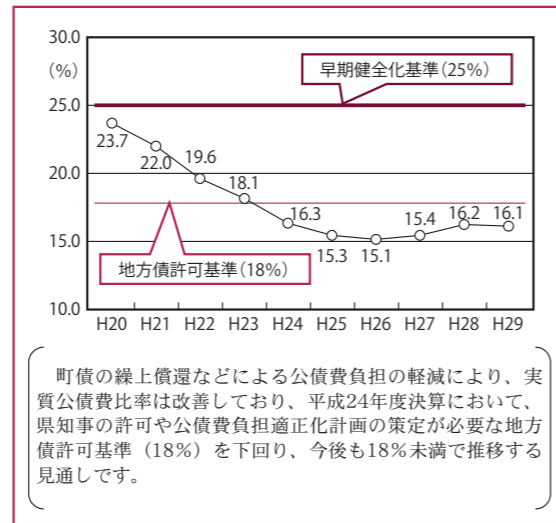
平成25年度 決算報告

3 健全化判断比率改善への取り組み

(1) 実質赤字比率

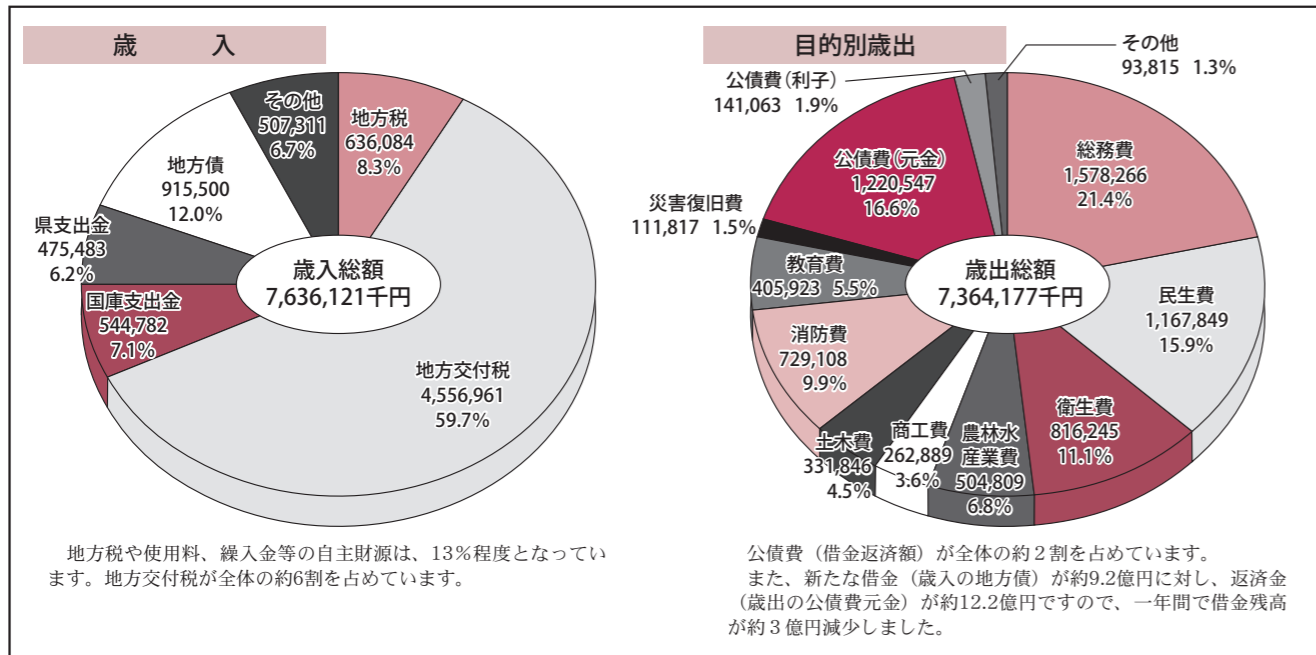


(2) 実質公債費比率



平成25年度の決算がまとまりましたので、その概要についてご紹介します。
 一般会計においては、財政健全化策を継続した効果などにより、実質収支が2億6,408万8千円の黒字決算となりました。また、特別会計を含んだ場合の実質収支についても、3億3,413万5千円の黒字となりました。
 健全化判断比率については、すべての指標が早期健全化基準を下回りました。しかし、実質公債費比率については、依然として高い水準にあることから、更なる引下げを図る必要があります。
 平成25年度は、老朽化していた深浦消防署の新築工事を実施し、町民の皆さんの生命や財産を守るための機能強化を図ったほか、町の活性化のため多くの事業を実施しました。
 町では、近年、健全化判断比率の改善、黒字額の増加など、一時的とはいえ財政状況は好転傾向にあります。しかしながら、町の歳入の半分以上を占める地方交付税が、町村合併による特例期間の終了により、平成27年度から段階的に削減されることから、国の政策の動向に十分留意し、今後も緩めることなく継続して行財政改革を推進し、更なる財政健全化を目指します。

4 普通会計決算の状況



1 平成25年度 深浦町決算総括表

会計名		歳入 A	歳出 B	形式収支 C(A-B)	翌年度繰越財源 D	実質収支 C-D
普通会計(一般会計)		7,636,121	7,364,177	271,944	7,856	264,088
特別会計	国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	1,725,445	1,692,951	32,494	0	32,494
	国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	190,118	186,585	3,533	0	3,533
	後期高齢者医療特別会計	107,629	107,569	60	0	60
	介護保険特別会計	1,299,755	1,272,967	26,788	0	26,788
	訪問看護ステーション特別会計	25,529	23,345	2,184	0	2,184
	下水道事業特別会計	437,464	432,720	4,744	285	4,459
	財産区特別会計	6,342	5,813	529	0	529
	特別会計 合計	3,792,282	3,721,950	70,332	285	70,047
合計		11,428,403	11,086,127	342,276	8,141	334,135
公営企業会計	水道事業会計 (※収益的収入支出は損益計算書による)	収益的収入	377,649	384,844	▲7,195	収益的収支において719万5千円の欠損金を生じました。資本的収支における不足額1億7,845万7千円については、内部留保資金(過年度損益勘定留保資金)などで補てんします。
		資本的収入	107,500	285,957	▲178,457	
		収益的支出				
		資本的支出				

2 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する指標について

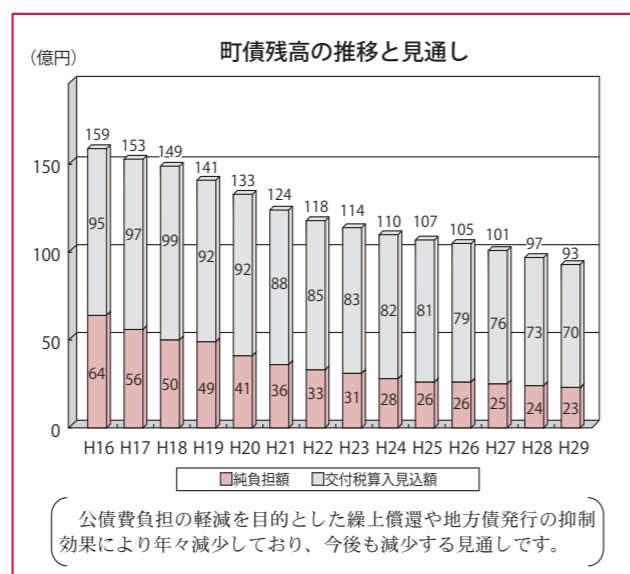
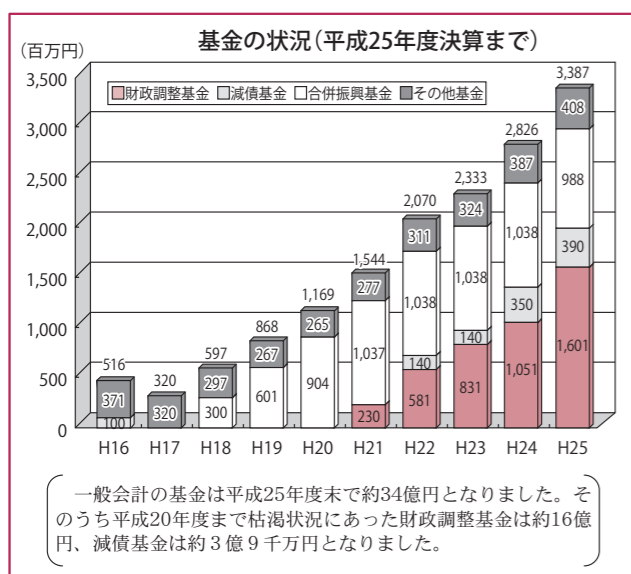
(1) 健全化判断比率

指標名	算出方法	深浦町の比率 (H25決算)	上段:早期健全化基準 下段:財政再生基準
①実質赤字比率	普通会計赤字額を標準財政規模で割って求めます。	黒字のため該当なし	14.90% 20.00%
②連結実質赤字比率	財産区を除く連結実質収支赤字額を標準財政規模で割って求めます。	黒字のため該当なし	19.90% 30.00%
③実質公債費比率	年間の借返済額等を標準財政規模等で割って算出した率の3カ年平均値。	15.3%	25.0% 35.0%
④将来負担比率	普通会計の起債残高、公営企業会計や一部事務組合の起債残高等、将来普通会計が負担すべきと見込まれる額の合計を標準財政規模等で割って求めます。	89.5%	350.0% -

(2) 資金不足比率

公営企業会計名	算出方法	深浦町の比率 (H25決算)	経営健全化基準
①水道事業会計	公営企業会計の資金不足額を、事業の規模(主に料金収入)で割って求めます。	資金不足なし	20.0%
②下水道事業特別会計	公営企業会計の資金不足額を、事業の規模(主に料金収入)で割って求めます。	資金不足なし	20.0%

5 一般会計の基金(貯金)と町債(借金)の残高の状況



② 定員適正化計画の状況

定員適正化に関しては、市町村への事務権限移譲の推進や町村合併による行政エリアの拡大等に伴う事務量の増加が見込まれるものの、対応すべき行政需要の範囲、内容及び手法などに検証・見直しを加え、抜本的な事務・事業の整理、組織の合理化、民間委託の推進、ICT化の推進等を積極的に進め、加えて、将来に亘る職員の年齢構成のバランスにも配慮しながら、退職補充を可能な限り抑制し、定員管理の適正化を図ることとしています。

(2) 採用

① 新規採用の状況

(平成26年4月1日現在)

区分	町長部局等	計
採用者数	8	8
内訳	試験採用	6
	選考	2

(3) 退職

① 退職者の状況

職員の退職には、定年に達した職員が退職する定年退職と、それ以外の退職（本人の自発的な意志に基づき退職する普通退職や勧奨により後進に道を開くために退職する勧奨退職）があります。

(平成26年3月31日現在)

区分	町長部局等	計
退職者数	13	13
内訳	定年退職者	7
	普通退職者等	6

② 再任用の状況

高齢者が長年培った知識・経験を活用するとともに、60歳代前半の生活を雇用と年金の連携により支えていくことを目的とする定年退職した職員を再雇用する再任用制度による任用は、平成25年度は2人でした。

深浦町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第6条の規定により、平成26年4月1日における深浦町人事行政の運営等の状況を次のとおり公表します。

人事行政の運営等の状況を公表します



深浦町人事行政の運営状況の概要

1 任用の状況

(1) 定数

① 職員数の状況

平成26年4月1日における部門別職員数の状況及び前年度からの主な増減理由については、次のとおりです。

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成25年	平成26年		
一般行政部門	議会	3	2	△ 1	事務の統廃合縮小
	総務	53	49	△ 4	事務の統廃合縮小
	税務	10	10	0	
	民生	6	5	△ 1	事務の統廃合縮小
	衛生	1	2	1	業務内容の充実
	労働	1	1	0	
	農林水産	14	14	0	
	商工	8	8	0	
	土木	8	8	0	
	小計	104	99	△ 5	[参考：類似団体の職員数（修正値）108]
	特別行政部門	教育	15	15	0
小計		15	15	0	[参考：類似団体の職員数（修正値）18]
公営企業等会計部門	病院	9	9	0	
	水道	7	7	0	
	下水道	3	3	0	
	その他	20	19	△ 1	事務の統廃合縮小
	小計	39	38	△ 1	
合計		158	152	△ 6	

※ 職員数には、教育長1人及び公社派遣1人を含み、広域連合派遣1人、消防事務組合出向7人及び衛生処理組合出向1人を除きます。

2 給与、勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 給与

① 給与の定め方

職員の給与は、国の人事院勧告並びに青森県人事委員会の勧告を基本に、他の地方公共団体との均衡に配慮しながら、町議会の審議を経て条例で定められています。

② 給与のあらまし

平成26年4月1日における給与の状況については、次のとおりです。

ア 人件費の状況

(平成25年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (25年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 B/A
9,313人	7,364,177千円	264,088千円	1,077,066千円	14.6%

イ 職員給与費の状況

(平成26年度普通会計予算)

職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
	給料	職員手当	期末・勤 奨手当	計 B	
113人	465,898千円	47,769千円	164,295千円	677,962千円	5,575千円

- 1 職員手当には退職手当、児童手当を含まない。
- 2 給与費は当初予算に計上された額である。

ウ 平均給料、平均給与及び平均年齢の状況

区分	平均給料月額 (円)	平均給与月額 (円)	平均年齢
一般行政職	311,288円	333,421円	43.4歳
技能労務職	-円	-円	-歳

エ 初任給の状況

区分	給与費	初任給	
		2年後の給料	
一般行政職	大学卒	172,200円	184,200円
	高校卒	140,100円	148,500円
技能労務職	高校卒	採用なし	採用なし
	中学卒	採用なし	採用なし
教育職	大学卒	採用なし	採用なし
	高校卒	採用なし	採用なし
看護保健職	大学卒	201,100円	211,300円
	短大卒	188,900円	202,500円

オ 経験年数別平均給料の状況

区分	経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年	
一般行政職	大学卒	232,650円	276,200円	319,075円
	高校卒	200,800円	243,600円	295,500円

ク 特別職の給料・報酬等の状況

町長や町議会議長など特別職の給料・報酬等は次のとおりです。

区分	給料月額等	(参考) 類似団体における最高/最低額	
		最高額	最低額
給料	町長	686,000円	807,500円/363,200円
	副町長	572,000円	670,100円/365,000円
報酬	議長	266,000円	364,000円/220,000円
	副議長	229,000円	285,000円/168,100円
	議員	218,000円	263,000円/135,800円
期末手当	町長	(25年度支給割合)	
	副町長	2.85月分	
	議長	(25年度支給割合)	
	副議長 議員	2.85月分	
退職手当	町長	(算定方式) 給料月額×在職月数×0.455	(支給時期) 任期毎(満了時)
	副町長	給料月額×在職月数×0.265	任期毎(満了時)

(2) 勤務時間の状況

平成26年4月1日における職員の通常の勤務時間は、次のとおりです。

開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間
8:15	17:00	12:00~13:00	7時間45分

(3) 休暇

職員の休暇には、年次休暇、病気休暇、特別休暇及び介護休暇がありますが、それらの取得状況については、次のとおりです。

① 年次休暇の取得状況 (H25.1.1~H25.12.31)

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均取得日数	消化率
A	B	C	B/C	B/A
5,903日	1,729日	155人	11.2日	29.30%

・対象職員には、派遣職員、期間中に育児休業又は退職をした職員は含まれません。
・取得は1日または1時間単位。7時間45分を1日に換算し、1時間未満は1時間として計算しています。

② 病気休暇の取得状況 (H25.1.1~H25.12.31)

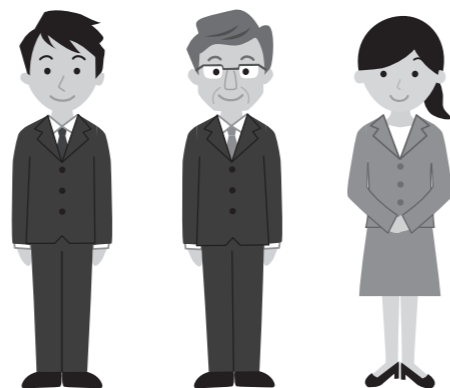
取得者実人数	取得実績(延べ)	
	日数	時間数
16人	466日	80時間

③ 特別休暇の取得状況 (H25.1.1~H25.12.31)

種類 (H21.4.1 現在)	付与日数(概要)	取得者 実人数 (人)	取得実績(延べ)	
			日数 (日)	時間数 (時間)
選挙等休暇	必要と認められる期間	—	—	—
証人等休暇	必要と認められる期間	—	—	—
骨髄移植休暇	必要と認められる期間	—	—	—
ボランティア 休暇	5日以内	—	—	—
結婚休暇	連続する5日以内	2	6	—
妊産婦通院 休暇	必要と認められる期間 (1回1日の正規の勤務 時間の範囲以内)	—	—	—
産前休暇	8週間(多胎妊娠は14週 間)以内で申し出た期間	—	—	—
産後休暇	8週間まで	—	—	—
育児休暇	1日2回、各30分以内	—	—	—
生理休暇	必要な期間	—	—	—
配偶者出産 休暇	2日以内	2	3	—
服忌休暇	1日~連続10日	21	63	—
育児参加休暇	5日以内	—	—	—
子の看護休暇	5日以内	4	13	47
祭日休暇	1日以内	—	—	—
夏季休暇	3日以内	155	465	—
現住居の 滅失等休暇	7日以内	—	—	—
出勤困難休暇	必要と認められる期間	—	—	—
退勤途上の 危険回避休暇	必要と認められる期間	—	—	—
短期介護休暇	5日以内 (要介護者2人以上の場合 10日以内)	2	9	—

④ 介護休暇の取得状況

平成25年度において、職員が配偶者、父母、子、配偶者の父母その他の規則で定める者で負傷、疾病又は老齢により日常生活を営むのに支障があるものの介護をするための休暇取得者はなかった。



カ 一般行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な 職務内容	職員数(人)	構成比(%)	参考 (過去の構成比)	
				1年前(%)	
1級	主事・技師	15	13.2	10.0	
2級	主査	14	12.3	13.4	
3級	係長・主任主査	37	32.5	30.0	
4級	課長補佐・主幹	35	30.7	35.0	
5級	課長・参事	12	10.5	10.8	
6級	総務課長	1	0.8	0.8	

キ 職員手当の状況

【期末・勤勉手当】

民間企業のボーナスに当たる手当です。

25年度 支給割合	深浦町職員		(参考) 国家公務員	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.175月分	0.675月分	1.225月分	0.675月分
12月期	1.325月分	0.675月分	1.375月分	0.675月分
合計	2.500月分	1.350月分	2.600月分	1.350月分

算定基礎額には、職制上の段階や職務の級等による加算措置(5~15%)があります

【寒冷地手当】

寒冷地に勤務する職員に支給されます。

区分	世帯主(円)	その他(円)
扶養親族がある場合	89,000	—
扶養親族がない場合	51,000	36,800

支給額は、11月から翌年3月までの総支給額です。

【退職手当】

深浦町		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.03月分	28.7875月分
勤続25年	32.83月分	38.955月分
勤続35年	46.55月分	55.86月分
最高限度額	55.86月分	55.86月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置	2~20%加算
1人当たり平均支給額	2,508千円	22,158千円

【特殊勤務手当】

危険又は困難な業務などに従事する職員に、その勤務の特殊性に応じて支給されます。

手当の名称	主な支給 対象職員	主な支給 対象業務	左記職員に対する 支給単価
危険手当	医師、 看護師	レントゲン 撮影	医師 1日150円 看護師 1日130円
往診手当	医師	往診業務	健康保険法の規定による
手術手当	医師	診療時間外 の手術	時間外分として法定 加算される額
診療手当	医師	診療業務	月額350,000円(所長) 月額170,000円(医師)
特別診療手当	医師	診療業務	月額95,000円(所長) 月額50,000円(医師)
地域診療手当	医師	診療業務	月額143,000円(所長) 月額70,000円(医師)
介護保険事務 従事者手当	医師	診療業務	月額25,000円
巡回診療車 乗務手当	医師	巡回診療業務	1回5,000円
集団検診手当	医師	集団検視又は 予防接種	1回7,000円

【時間外勤務手当】

正規の勤務時間以外に勤務を命じられた場合に支給されます。

支給実績 (25年度決算)	6,923千円	支給職員1人当たり平均 支給年額(25年度決算)	50千円
------------------	---------	-----------------------------	------

【その他の手当】

手当名	内容及び 支給単価	国の 制度と の異同	国の 制度と 異なる 内容	支給実績 (25年度 決算)	支給職員 1人当たり 平均支給 額 (25年度 決算)
扶養 手当	・配偶者13,000円 ・配偶者以外6,500円 配偶者なし1人目11,000円 ※満16歳から満22歳 までの子1人につき 5,000円加算	同じ		20,929千円	232,544円
住居 手当	・借家、間借 限度額27,000円	同じ		1,752千円	146,000円
通勤 手当	片道2km以上で自動車等 の使用が常態である職員 2,000円~35,000円	異なる	距離毎の 区分と 支給額	17,399千円	127,933円
管理職 手当	管理職の地位にある職員 10,000円~30,000円	異なる	支給額	4,380千円	243,333円
管理職特別 勤務手当	管理職が週休日、休日に 勤務 3,000円~7,000円	同じ		支給なし	支給なし
休日勤 務手当	職員が休日等に勤務 1時間当たり 単価×135/100	同じ		支給なし	支給なし
単身赴 任手当	官署を異にする異動等 により単身赴任となる職員 限度額 45,000円	同じ		支給なし	支給なし
日直 手当	日直業務に従事した職員 4,200円	同じ		1,445千円	12,142円

5 研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 研修の実施状況

職員の勤務能率の発揮及び増進のために行う研修（職場研修、自己啓発、派遣研修等を除く。）として、平成25年度に実施した内容については、次のとおりです。

【自治研修所長が行った研修（各任命権者共通）】

区分	研修名	対象者	修了者数(人)
基本研修	新採用者前期研修	新たに採用された職員	4
	新採用者後期研修	新採用者前期研修修了者	4
	主事・技師研修	主事・技師等の職にある職員で、採用から所定の年数を経過した者	0
	主査研修	主査(係長級)に昇任した職員	2
	管理者入門研修	課長補佐級に昇任した職員	23
	市町村課長級研修	課長級に昇任した職員	4
	小計		37
選択研修	危機発生時のマスメディア対応研修	全階層	1
	地域力創造研修	全階層	1
	分かりやすい話し方・説明のしかた研修	全階層	1
	行政サービス適正化研修	全階層	1
	部下力向上研修	全階層	4
	WIN・WINの交渉術研修	全階層	1
小計		9	
合計		46	

【庁内研修】

研修名	対象者	修了者数(人)
人事評価者研修	評価者(課長級・課長補佐級)	21
庶務研修	係長級までの職員	29
例規ベースシステム操作研修	全階層	8
メンタルヘルス研修	全階層	15
計		73

(2) 勤務成績の評定の実施状況

地方公務員法では、職員の任用は、受験成績、勤務成績その他の能力の実証に基づいて行わなければならないこととされています。

職員の昇任、昇格、配置などを適切に行い、職員の能力や業績などをより適切に評価するため、人事評価制度を導入しています。

6 福祉及び利益の保護の状況

(1) セクシュアルハラスメント及びパワーハラスメントの防止対策

職場におけるセクシュアルハラスメント及びパワーハラスメント防止対策として、平成25年度は特に講じなかった。

(2) 定期健康診断の実施状況

職員に対する平成25年度の定期健康診断の実施状況については、次のとおりです。

検診の種類	検査項目	受診者数	備考
職員総合検診	胸部エックス線検査	33人	人間ドック受診者を除く。
	胃	0人	
	尿検	33人	
	血圧	33人	
人間ドック	心電図	18人	
	1日ドック	65人	
	脳ドック	17人	

(3) 公務災害及び通勤災害の発生状況

平成25年度における公務災害及び通勤災害の発生状況は下記のとおりです。

災害区分	件数
公務災害	1件
通勤災害	1件
計	1件

3 分限及び懲戒の状況

(1) 分限処分の状況

種類	処分の内容	処分件数
免職	職員の意に反してその職を失わせる処分	—
降任	現に有している職より下位の職に任命する処分	—
休職	職を保有させたまま一定期間職務に従事させない処分	1
降給	現在の給料の額より低い額の給料に決定する処分	—

(2) 懲戒処分の状況

種類	処分の内容	処分件数
免職	制裁として、職員の意に反してその職を失わせる処分	—
停職	制裁として、一定期間職務に従事させない処分	1
減給	一定期間、給料の一定割合を減額して支給する処分	—
戒告	規律違反の責任を確認し、その将来を戒める処分	—

4 サービスの状況

(1) 職務専念義務の免除を認めている例の概要

地方公務員法第35条の規定により、職員は職務に専念する義務を有していますが、当該義務が免除される場合（職専免）として、次の場合があります。

職専免が認められる場合	
I	法律に特別な定めがある場合 (例) 地方公務員法(以下「法」という。)第55条第8項に規定された適法な交渉
II	条例に特別な定めがある場合
1	研修を受ける場合
2	厚生に関する計画の実施に参加する場合
3	上記のほか、任命権者が定める場合
(1)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)により、交通を遮断され、又は制限された場合
(2)	特別職として職を兼ね、その職に属する事務を行う場合
(3)	町行政の運営上、特に必要と認められる他の地位に属する事務を行う場合
(4)	休職その他これに類するものとしての勤務しないことについて特に認める場合
(5)	職務に関連のある国家公務員又は他の地方公共団体の公務員としての職を兼ね、その職に属する事務を行う場合
(6)	上記のほか、任命権者が特に認める場合
ア	スポーツ競技大会等に役員等として参加する場合
イ	職員の間ドック受診の場合
ウ	非常勤の消防団員として町内の消防団活動に従事する場合

(2) 営利企業等の従事制限の許可基準及び許可状況

職員が営利企業等に従事する場合には、地方公務員法第38条の規定に基づき任命権者の許可を得る必要がありますが、その場合の許可基準は、深浦町職員の営利企業等の従事制限に関する規則で次のとおり定められています。

(1)	職務の遂行に支障がないこと。
(2)	その職員の職との間に特別な利害関係又はその発生のおそれがないこと。

また、平成25年度中の許可状況（過年度からの許可が引き続いている者を含む。）については、次のとおりです。

区分	延べ人数(人)	主な従事内容
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社その他の役員、顧問、評議員 その他これらに準ずる地位を兼ねる場合	—	
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	7	農業、漁業
報酬を得て他の事業又は事務に従事する場合	20	老人保健施設理事 介護認定調査委員 専門職後見人 消防団員

9/15 歩くことが健康への第一歩

町民の健康づくりを目的とした歩け歩け大会が十二湖地内で行われ、老若男女147名が参加しました。

ウォーキングコースは、森の物産館キョロコをスタートし、青池や八景の池を経由、ゴールのアオーネ白神十二湖を目指すルート。念入りな準備運動を終えて歩き始めた参加者は「ウッドチップがあるおかげで、楽に歩くことができる。天気もいいし最高です」と話し、足取りも軽やかでした。

ゴール後は、町食生活改善推進員が用意した栄養たっぷりの減塩豚汁に舌鼓。身体にも健康にもいい優しい味が好評で、お代わりする人が後を絶たず、参加者のお腹を満たしていました。

ウォーキングによる適度な運動をした参加者は、自然の中を歩くことで、心身ともにリフレッシュ。健康への第一歩としてのウォーキングの魅力を確認した1日となりました。



自然あふれる十二湖をウォーキング



栄養たっぷりの豚汁を振る舞う



はっけよいのこった!

9/20 鍛えた心技体を発揮

第6回青森県小・中学校相撲夕陽海岸深浦大会が北金ヶ沢相撲場で行われ、県内各地から参加した15チーム、約50名が、稽古で鍛えた心技体の成果を発揮しました。

なお、町関係分の結果は次のとおり。

個人戦 小学校4年男子	第3位	八木橋青斗 (修道小)
小学校低学年女子	第1位	吉田 悠菜 (修道小)
	第2位	吉田 彩菜 (修道小)
	第3位	田中 結 (修道小)
小学校高学年女子	第1位	磯辺日奈子 (修道小)

9/22 安全運転を呼びかける

9月21日から30日まで行われた秋の交通安全運動の一環として、交通安全母の会や交通指導隊など関係者が、交通安全街頭指導を行いました。

県内での交通事故発生件数は減少傾向となっており、安全運転を呼びかける地道な運動が実を結びつつあります。

役場庁舎前で行われた街頭指導では、参加者が通るドライバーに「安全運転をお願いします」と声を掛け、交通安全母の会が手作りしたマスコットとチラシを手渡しました。



ドライバーに安全運転を呼びかける



まちかど

ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町企画財政課 企画調整係
電話 74-2113

9/5 実体験を堂々と発表

髷ヶ沢警察署管内の中学生を対象とした髷ヶ沢地区少年防犯弁論大会が、大戸瀬中学校体育館で行われ、4中学校から9名の弁士が参加。非行防止や日常生活での体験等を発表しました。

審査の結果、内向的な性格の自分が、父の言葉で前向きになれたことを語った小野美穂さん(大戸瀬中2年)が、最優秀賞に輝きました。

なお、入賞者は次のとおり。

最優秀賞	小野 美穂 (大戸瀬中2年)
優秀賞	秋元 麗奈 (岩崎中2年)
奨励賞	小島 千奈 (大戸瀬中1年)



入賞者のみなさん(左から秋元さん、小野さん、小島さん)



声援を力にラストスパート

9/7 声援を力に力走

故郷の誇りをタスキでつなぐ青森県民駅伝競走大会が、青森市内で行われました。

爽やかな秋晴れの中、沿道からの声援を受けた深浦町の選手たちは、少しでも順位を上げようと、持てる力を振り絞って力走。総合第30位、町の部第15位という成績を収めました。

総合タイム 2:00:46
総合 第30位 町の部 第15位

1区 (4.6km)	西崎 宏光 (前田酒類) 【総合36位・町の部21位】
2区 (3.8km)	古川 恋 (大戸瀬中2) 【総合31位 町の部16位】
3区 (4.6km)	奥村 秀樹 (榊誠和) 【総合34位・町の部19位】
4区 (6.1km)	村上 八雲 (木造深浦3) 【総合33位・町の部17位】
5区 (2.5km)	藤森 万里奈 (深浦中1) 【総合6位・町の部2位】
6区 (5.2km)	五十嵐 航 (深浦町役場) 【総合32位・町の部18位】
7区 (3.2km)	黄金崎 夏未 (深浦町役場) 【総合16位・町の部8位】
8区 (3.8km)	小林 透 (大戸瀬中3) 【総合33位・町の部17位】



背中に力をもらい勢よく走り出す

大切な御縁をいただいたお客様に ~ありがとう~ と言われる仕事を心掛けています。

ご用命は
任せて安心の

厚生労働省認定

1級葬祭ディレクター在籍店

株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

電話 (74) 4536 FAX: 74-4546

募集
従業員

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車です!
「一般貨物自動車運送事業(霊柩)第497号」
365日・24時間受け付けております。

ラーメン101 季節限定! 好評販売中!
焼干つけ麺 680円

冷水でしめた麺の食感。
まるやかな味わいの中に
焼干の香ばしさが後をひくスープ。

深浦町月屋裸森24 ☎75-2161 営業時間11時~17時(火曜定休)
お知らせ 11/1(土)から営業時間を11時~15時に変更いたします。

ウェスパ WeSpa 椿山 11月から営業時間が
変わります。

11/1(土)から下記のとおり営業時間が変わります。

展望温泉...7:00~21:00(第2、第4火曜17時から営業)
物産館...9:00~17:00
ガラス工房...9:00~17:00(毎週火曜定休)

そのほか最新情報はウェスパ椿山公式
facebookページにて随時更新中!
<https://www.facebook.com/wespatsubakiyama>

ふかづら いいね!👍

Good Job! Fukaura

●●大川 昭裕さん●●
(北金2区)

町の主要産業である水産業。かつては50億円を超えた水揚量も半分以下となり、漁業従事者も減少しています。厳しい環境の中、大戸瀬の魚の魅力を伝えたいと奮闘する若手漁業者の大川さんにお話を伺いました。



漁師こそが生きる道

長い海岸線を持つ深浦町は、近海に好漁場を抱え、定置網や底建網、沖合底曳網、棒受網など多様な漁業方法が行われています。その中で、最も漁業従業者が多いのが北金ヶ沢地区。21歳の若手漁師の大川さんは、父親と一緒に底建網漁業に従事しています。

小さいころから、祖父や父親が船一杯に魚を捕って帰ってくる姿を見てきた大川さん。魚の仕分けや網仕事の手伝いをするうちに「自分の仕事は漁師」と考え、中学卒業後は迷うことなく八戸水産高校海洋生産学科へ進学、漁業や船舶操作を学ぶ海洋漁業コースで、海に関する基礎知識を深めました。

高校時代の一大イベントは、ハワイ沖でのマグロはえ縄の海洋実習。大川さんは、その操業中に東日本大震災の発生を知りました。八戸港は船が入れないほど被災し、実習船は青森港に寄港。実家に帰り、テレビに映る各地の被害状況を目にしても「海で学んだ知識を生かして、海を相手に漁師になる」という決意は、揺らぐことはありませんでした。

そして、高校卒業後は家業に従事。父親と一緒に船に



波打つ船上で作業をこなす

乗り、漁師としての生活をスタートさせました。

自信があるからこそ広めたい

北金ヶ沢地区の漁の最盛期は冬から春。まだ夜も明けきらぬ朝方から漁に出向き、ときには波をかぶるような時化でも出港する過酷な現場です。それでも「漁師が大変だと思ったことはない」と、大川さんは言います。

仕事への苦勞は感じないものの、水揚量の減少は大きな問題。北金ヶ沢地区も年々水揚量は落ち込み、特に主力であるヤリイカの水揚不振は、深刻な状況となりつつあります。

絶対的な数量が少なくなる中で、魚の価値を上げるにはどうしたらいいか？浜の活気に少しでも役に立てばと、大川さんは漁協関係者や漁業従事者38名による、県主催の「浜の未来塾」へ参加しています。ブランド化や食品衛生、流通系統等の講義を受け、浜の未来を支える人財を育てることを目指す事業に「レポートや全く違う分野の勉強が多くて大変」と、大川さんは苦笑いを浮かべています。

苦勞して学んだ分だけ得るものも多いようで、大川さんは「浜の未来塾」で得た知識とネットワークを生かして、県内の料亭や飲食店に、深浦の新鮮な魚を使ってもらえるような仕組みを検討しています。北金ヶ沢の魚の鮮度と美味しさには絶対の自信があるものの、現状でのスーパーなどでの表記は「青森県産」。少しでも差別化を図るため「まずは魚の美味しさをプロの料理人に知ってもらうことから始めたい」と、大川さんは考えています。その上で「飲食店で普及すれば大戸瀬、深浦の認知度は上がる。それをブランド化につなげていきたい」と、語ってくれました。

浜の衰退が懸念される中で、少しでも魚の価値を広めたいと活動する大川さん。北金ヶ沢地区の漁業の担い手として、今後の活躍に期待が寄せられています。

9/27-28 自然の中で「生きる力」を養う

子どもたちに人気のイベント「アドベンチャーキャンプ」が今年も行われ、小学4年～6年生の27名が参加しました。

自分たちで考え作業することで、自主性や協調性を身につけるこのキャンプのメイン行事はタコ採り。子どもたちは、えさとなるカニをタコ採りの仕掛けにつけ、夕食のための食材確保に挑戦、スタッフの協力もあり、18匹のタコ採りに成功しました。

また、ご飯を炊くための空き缶加工や寝泊りするテント設営も、班ごとに協力。わからない人には優しく教え、困っている人がいたら進んで手伝い、相手を思いやる心が育まれていました。

ゲームもテレビもない環境で1泊2日を過ごした子どもたちは、自然を相手にたくましく「生きる力」を養いました。



針金にカニを刺すのに一苦勞



テント完成でハイタッチ!?



町政への提言レター

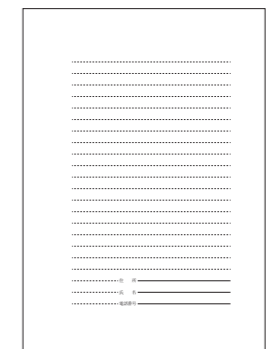
町では地域住民の声を反映させるため、町民がより自由な形で意見・要望などの提言を町政に対して行えるよう、『町政への提言レター事業』を実施します。

◆町政への提言レターは、次の方法で行います。

町政への提言レター募集用紙を年2回広報紙に折り込み、全世帯に配布します。切手の貼付、郵便番号の記載は必要ありません。差出有効期間内は随時受け付けします。

町政に対する意見・要望は町の振興に関する建設的なものとし、個人あるいは特定の団体に対する誹謗中傷はご遠慮ください。差出人に回答する際に必要となるため、住所・氏名の記入をお願いします。

提言レターが契機となり、町勢振興のための諸施策に反映されたご意見ご要望や、広く町民のみなさんにお知らせする必要があるものについては、その提言内容等を広報紙にてお知らせします。



広告募集中!!

会社やお店の宣伝・
イベントの告知に
ご利用ください!

問合せ先
企画財政課 企画調整係
74-2113

お体の悩みはありませんか?

カイロプラティック施術 (全身)	¥3,000
お試し15分 (骨盤調整)	¥1,000
フェイシャルケアコース	¥5,000

〈健康グッズを取り扱っています〉

布団、枕、骨盤保護パンツ、健康補助食品 (サプリ)、化粧品・・・etc

カイロプラクティック院 らっきー

深浦町大字風合瀬字大磯135(2階) 上晴山バス停隣

【問合せ】080-6042-7173 (山下) / 不定休

たけくま動物病院 TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185-89-2666
http://www.takekuma-vet.com/

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝日
午前	9:00~12:00	○	○	10:00 12:00	○	○	10:00 12:00
午後	3:00~6:00	○	○	3:00 5:00	○	○	3:00 1:00 3:00

「思いやりの心」と「明るく誠実に接する」動物病院を目指しています。
狂犬病予防注射は病院で随時接種できます。

入院施設有
往診快諾

- ペットホテル・トリミング有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査、健康診断(血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等)



1次産業振興に向け手を取り合う

9月3日、地域経済の柱である農林水産業の発展を目指して、町とみちのく銀行は「食と農林水産業」の振興と活性化に関する業務推進協定を締結しました。

この協定は、資金融資だけでなく同行が持つネットワークや情報を生産者に提供し、様々な角度からサポートしていくもの。「食と農林水産業」をテーマとした施策をさらに進めたい町と、アグリビジネスを拡大したい同行の考えが一致し、協定締結となりました。

締結を終えた高田邦洋頭取は「豊富な農林水産物を抱える深浦町は、食と農林水産業のポテンシャルが高い地域。まずは水産業を中心に地域活性化に貢献していきたい」と述べ、吉田町長は「6次産業化の象徴である深浦マグロ冷凍加工場の建設を進め、さらに他の水産業者を活性化させたい」と、今後の抱負を語りました。



健康万歩計

健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

今月の山内 誠先生
山内クリニック・院長



肘の痛みについて

肘の痛みを引き起こす疾患は様々ありますが、今回は最も多くみられる上腕骨外上顆炎（じょうわんこつがいじょうかえん）を中心に述べます。

①上腕骨外上顆炎（テニス肘）

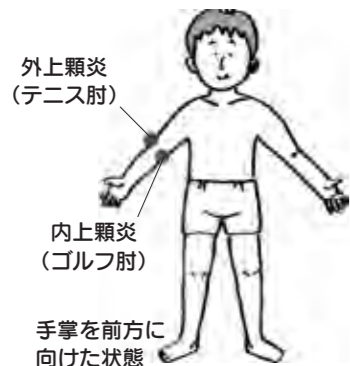
上腕骨外上顆炎は、肘の外側の骨の出っ張った部分（外上顆）が痛くなる疾患です。日常生活のちょっとした動作で痛みを感じます。タオルをしぼれない、引き出しを引っ張ると痛い、ホーキで床を掃けない等々の症状が現われます。

主婦の方など手をよく使う仕事の方に発生します。重い荷物を長時間握っているなどの動作でも発症します。バックハンドテニス肘とも呼ばれ、テニスプレーでの片手バックハンドの障害です。

物を強く握る際に、手首を反らす筋肉（手根伸筋）（しゅこんしんきん）も収縮します。物を繰り返し握ると手根伸筋が繰り返し収縮し、この筋が付着している外上顆に引っ張る力が伝わり、炎症（損傷）をひき起こすこととなります。

治療は、繰り返し握ることや強く握ることを避けます。鎮

図1 テニス肘とゴルフ肘



痛剤の湿布や内服で痛みをコントロールして、伸筋群のストレッチを行ないます（図2）。

ステロイドを局所麻酔剤と混ぜて注射すると抜群の効果がみられ、一回で疼痛が消失することも多いのですが、頻回の注射は組織を弱くもろくします。注射を受け劇的に疼痛がとれた場合、またすぐに無理をするのが人の常で、やがて再発することが多いのです。

②上腕骨内上顆炎（ないじょうかえん）（ゴルフ肘）（図1）

上腕骨内上顆炎では、手首、指を曲げる筋肉（屈筋群）（くつきんぐん）と手首を内ひねりする筋肉（回内筋群）（かいないきんぐん）の使い過ぎによって、肘の内側の骨の出っ張り（上腕骨内上顆）が痛みます。

物を持ち抱える様に作業をする方や前腕の屈筋群を酷使するスポーツ活動によく認められ、別名「ゴルフ肘」とも呼ばれています。又、フォアハンドを多用するテニスプレーヤーにもよく発生します（フォアハンドテニス肘）。

屈曲回内筋が付着する部位の損傷であり、ハンディピットケタの上手なゴルファーでは起こりにくく、私のようにスコアが90を切るのもままならないプレーヤーに起こりやすいとされます。

治療は、屈筋群のストレッチ（図3）が効果的です。ステロイドの局所注射も非常に効果がありますが頻回にはできません。

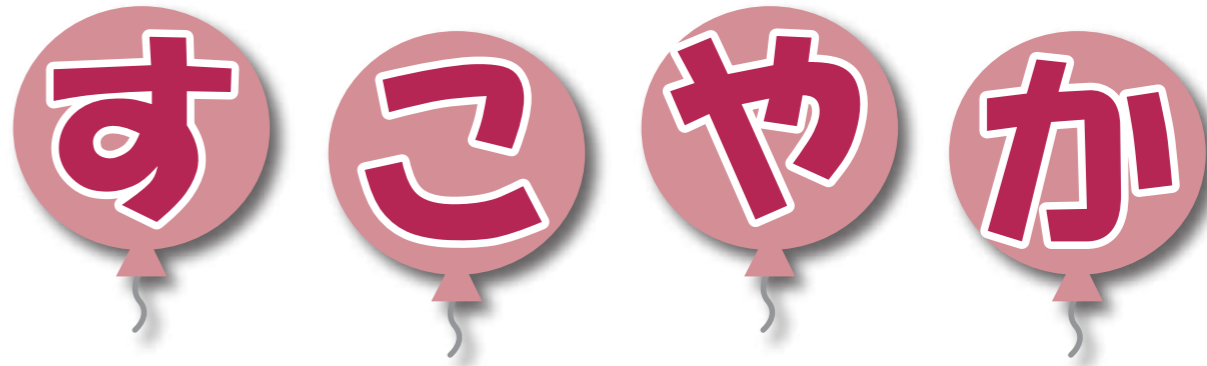
図2 伸筋群のストレッチ

外上顆炎の場合



図3 屈筋群のストレッチ

内上顆炎の場合



1年のうち2時間だけ“あなた自身”に時間を分けてください

10月28日から町の女性検診と骨密度検診が始まります。

残念ながら深浦町の女性検診受診率は低く、乳がんが9.7%、子宮がんが18.5%（ともにH25年度）です。対象者からは毎年「忙しくて検診さ、いづ時間だのなかなか・・・」との声が聴かれます。

でも少しだけ想像してみてください。もしもあなたがいないその少し先の未来のことを・・・。あなた自身も大切な家族もかけがえのない時間を失うことになってしまいます。

お願いします。2時間だけ女性である“あなた自身”のために検診へ行く時間を分けてあげてください。

今年から女性検診、骨密度検診ともに無料となりました。近くでお得に“健康で安心”をプレゼントしてみたいいかがでしょうか？

乳がん・子宮がんによる死亡数（厚生労働省の人口動態統計より抜粋）

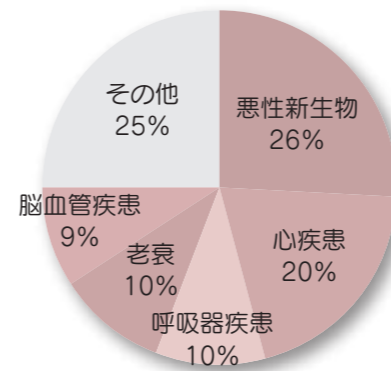
がん種別	1985年	1995年	2005年	2011年	2012年	2013年
乳がん	4,922人	7,763人	10,721人	12,731人	12,529人	13,145人
子宮がん	4,912人	4,865人	5,381人	6,075人	6,113人	6,032人

※全国的に右肩上がりで増えていることが分かります。

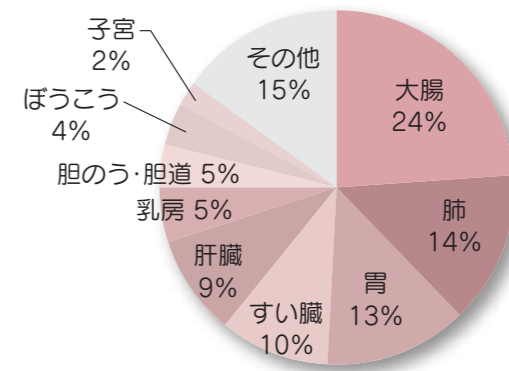
深浦町における過去5年間の乳がん・子宮がんによる死亡者年代別内訳（H21年～H25年）

がん種別	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	計
乳がん	1人	1人	1人		1人			1人		5人
子宮がん				1人					1人	2人

死亡原因（H21～25年）



女性:がんの部位別死亡（H21～25年）



※すでに受診票は対象者へ送付されています。内容物を確認し、検診にのぞみましょう。
わからないことはケアセンターまでお問い合わせください。
地域包括ケアセンター TEL 76-2042

「東大生と語る」

8月28日、体験活動で深浦町を訪れていた東大生5名をお招きして「東大生と語る」を行いました。

これは、東大生を3グループに分け、それぞれ1、2、3年次の教室に行ってもらい、東大入学の動機、高校時代の活動、大学生活等について話してもらったあとで、今度は深校生に対して質問してもらおうというものです。

東大大学院生の小嶋淳広さんは、弓道部と勉強の両立に励んだ高校生活について話し、生徒に、「勉強法で工夫するべきことは、どうやってやる気を出すかということ」とアドバイスをしていました。

また、文学部4年の小笠原一樹さんは、東大に入るために、高2の秋から猛勉強し、高3の夏休みには毎日13時間勉強したと話し、それを聞いた生徒は驚きを隠せないようでした。



定め、それに向かって進んでいる様子が見て取れました。生徒にも良い刺激になったようです。

ふるさと研修講座

9月11日、えの木保育園園長の大沢潤蔵氏をお招きし、お話をいただきました。

大沢さんは、まず深浦町の山の幸や海の幸の豊かさに触れ、世界で一番恵まれた地域に生まれたことに誇りをもつべきだとお話しました。ただ、このような深浦の持つ資源は、生かされていない部分はまだたくさんあり、どのように活用していくか考えることが今後の課題であるとのことでした。

その後、お話しは自身を代表ととめている「いべ！ふかうら」の「手を振り隊活動」から社会人の心得へと移り、充実した1時間が終わりました。

生徒の感想文には「自然の豊かさなど、深浦の魅力にあらためて気づくことができた」、「これから社会人になるにあたって、どのように生きてゆけばよいかとても参考になった」等が書かれていました。お話を聞くことでこれまでの自分を見つめ直し、これからの自分の姿を思い描ききっかけができたようです。

10・11月の行事予定

- 10月25日(土) 深校祭(よきこいソーラン)
- 26日(日) 深校祭(一般公開)
- 27日(月) 28日(火) 振替休日
- 11月5日(水) 生徒会役員選挙
- 11日(火) 14日(金) 授業公開週間
- ※深校の授業を町民の皆さんに公開します。(9:00~15:00)ぜひご来校ください。
- 14日(金) 中高連携協議会

町民文化祭

俳句

コンビニの旗が羽搏く秋日和
青空へ向かう飛煙の強き脚
かな糸にくくり付けたる飛煙かな
小字越え大字跳びのびったかな
旗竿にまたきて止まる赤とんぼ
葡萄げたけ人と様との知恵くらべ
秋空に旗雲あれば誰の道
葡萄狩り妻の籠からあふれだし
運動会意地の張り合ふ応援旗
鯉飛んで湾に自由の旗じるし

村上 紘里朗
田浦 木乃美
山本 正一郎
石田 かつら
草野 瑛子
坂本 りき
田浦 恵美子
乳井 光昭
蒲田 吟亮
草野 力丸

編集後記

平均寿命フォーラムでの「健康のまちづくり宣言」。健康寿命を延ばし、自分らしく生きていくために出された5つの宣言内容は、そのどれもがなるほどなという内容です。

そこで、この宣言を契機に自分の生活習慣を振り返ってみました。一年を取ったせいも、最近野菜やうす味の食事が好みになりつつあります。実は、5つの宣言のうちで実践できているのはこれだけ。たばこは吸うしお酒も飲む、家ではごろごろ。おまけにも検診にもなかなか足が向きません。まさに、平均寿命の短い青森県の典型的な状況。少しでも健康への意識を持つと、とりあえずは検診受診から始めたいと思います。

大卒の宿 しからろろ文学館

今月の一冊

子どもの「知りたい」に応えます。

『楽しく遊ぶ学ぶ』

よのなかの図鑑

(小学館の子ども図鑑 プレネオ)

寺本 潔/監修
小学館/発行

子どもたちをとりまく、身近な社会。『よのなか』の仕組みを分かりやすく解説している図鑑です。

事件がないとき警察官は何をしているのか？ 自動販売機の中はどうなっているのか？ お金は銀行で作っているのか？ などなど、子どもの抱く素朴な疑問に豊富なイラストと易しい文章で答えてくれます。

内容に関連したクイズや料理、工作のコーナーもあり、子どもの探究心を引き出し、身のまわりの社会への興味や知識を広げる手助けとなるような工夫もされています。

大人になるにつれて、わ

このコーナーでは、太宰の宿ふかうら文学館が薦める書籍を紹介しています。



戸籍の窓

8月21日～9月20日までの戸籍届出



お誕生おめでとう

山本 凧(光洋) 風合 瀬
山崎 侑志(和弘) 北金1区



ご結婚おめでとう

秋元 敏輝(沢辺)
柏倉 智栄子(4区)
今 祐磨(岩崎中)
徳田 亜妹(岩崎中)



おぐやみ申し上げます

野呂 いま(95歳) 5区
秋元 ミヨ(94歳) 長慶平
野呂 勝(61歳) 東野
工藤 文悦(60歳) 広戸
齊藤 喜一郎(84歳) 塩見崎
黒滝 タマ(92歳) 塩見崎

深浦町の人口と世帯

(9月末日現在)()内は前月比
男 …… 4,353人 (-3)
女 …… 4,884人 (-6)
計 …… 9,237人 (-9)
世帯数 3,897世帯 (-2)
深浦町の総面積 488.86km²

野呂 つね(85歳) 相野山
一戸 榮作(88歳) 風合瀬
大船 きみゑ(82歳) 晴山
兼平 義彰(65歳) 田野沢
小野 とせ(98歳) 田野沢
舛谷 喜久雄(79歳) 北金1区
青嶋 みつゑ(88歳) 北金1区
木村 フサ(88歳) 関
藤沢 功(52歳) 関
派谷 正太郎(80歳) 岩坂
岩森 トム(80歳) 沢辺
塩谷 せつ子(62歳) 岩崎下
菊池 芳樹(57歳) 岩崎上
堀内 かつ(85歳) 岩崎上
泉谷 昭一(79歳) 正久



このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。

みよし保育園のなかよしたち

「ハロウィンパーティー」

(左から)

- ながや り こそん (6さい)
- ひらおか る き なさん (6さい)
- さいとう か ず きくん (5さい)
- まつさわ か ん なさん (5さい)



深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■樺■

深浦町の鳥



■カモメ■

9月4日、岩坂地区で「しらかみのさと」を運営する医療法人敬生会の越前常務が町役場を訪れ、医療や福祉の発展に役立ててくださいと、夏まつり開催でのバザー売上金約6万円を寄附しました。

この寄附金は、町の福祉サービス向上に役立てられる予定となっております。

ありがとうございます。

福祉サービス向上
のために寄附



みんなに
元気
です!

このコーナーでは、1歳を迎えたチビッコ達をご紹介します



に な
柳引 日夏ちゃん
(父 浩昭さん) 3 区
(母 春菜さん)



くれ は
佐藤 紅華ちゃん
(父 峰幸さん) 崎の町
(母 遥香さん)



ひ び き
原田陽日樹ちゃん
(父 正智さん) 正 久
(母 知恵子さん)